

日本の伝統文化と
自然の魅力をお届け



あすけだより

特集 上小田町 Hisago&wa

ハンドメイドで和テイストのアイテムを届ける「Hisago&wa」。
運営している岡本さん夫妻は空き家バンクを利用し、足助に移住しました。
そこで今回は、岡本さん夫妻を特集。

11・12月号

2025年

No.218 

冷田地区に移住された岡本巧太さん、里枝さん

今回は、空き家バンクを利用して、3年前に名古屋から足助の冷田地区にIターンされた岡本^{こうた}巧太さん（44歳）、里^{りえ}枝さん（54歳）ご夫妻にお話を伺いました。

移住のきっかけは、コロナを機に価値観が変わり、自然に囲まれながら和を感じる暮らしをしたいと考えたことから。里枝さんの実家がある豊田市内で移住先を探すことにして、空き家バンクでみつけたのが足助の古民家でした。住所から香嵐溪に近いことが分かりましたが、実際に見学に来てみたら、どんどん山の中に入って行ってびっくり。でも、新しい未来が面白くなりそうだとワクワクしました。建物の状態も良かったので、すぐに足助への移住を決めたそうです。ハンドメイドで和テイストのアイテムを届ける『Hisago&wa』を、お二人で運営されています。



Hisago&waの情報は
Instagramから



インタビュー中の岡本巧太さん（右）と
里枝さん（左）

足助に移住して良かったこと

「よかったことだらけです。畑もやれるし、自然の中で四季を色濃く感じられ、虫や鳥の声、美味しい空気に癒されまくりです。無いものは工夫して創り出したりし、あえて不便を楽しんでいます。性に合っていました」と話してくださったのは里枝さん。

地域の皆さんには、本当に良くしてもらっているそうです。良い人ばかりで、ご年配の方々と話していても話題は自然の話が多く、面白くて楽しい。近くに湧き水『龍神の水』があり、コーヒー、料理、ご飯を炊くのにも使わせてもらっているそうです。

足助の魅力

巧太さんは足助の魅力について「着物リメイクをやりはじめて、昔の物、昔の生活に豊かさがあるのではないかと感じ、憧れのようなものも見出しました。足助は昔の暮らしを

経験された方が多い地域でもあるし、足助祭りや、綾渡の夜念仏と盆踊などを継承されています。本質を大切にしつつ、時代とともに形を変えながら残しているところが魅力です」と語ってくださいました。

里枝さんも、足助の町並みには昔の風情が残っていて、若い人たちも足助の文化を残そうと活動しているところに魅力を感じるそうです。

お二人のお店『Hisago&wa』

『ひさご』が巧太さんの屋号で、『わ』が里枝さんの屋号。それぞれ、デザインから仕立てまで全部自分たちで丁寧に作り上げているそうです。

メインは着物と帯をアップサイクルした、ハンドメイドの袋物・バッグなどの小物。最近は、里枝さんが着用されているような服にもリメイクしているとのこと。



巧太さんの作業台
バッグの修理をしているところだそうです

ハンドメイドとリメイクの魅力

「昔は生活に必要なものを家族のために作っていました。壊れたり破れたりしても、直しては着て、また直しては着てという暮らしでした。ハンドメイドとリメイクは、そういう、昔の暮らしと根本的な部分でつながっていると思います。そういうところを大切にしたいです」と巧太さん。

里枝さんは「ハンドメイドはあったかい。ハンドメイドは想いが込もっていて愛が伝わる気がしますね」と話してくださいました。



里枝さんの作業台
アップサイクル用の生地がありました

地域の方との関わり

冷田地区で行事があれば参加しているし、岡本さんの家で地域の方と一緒にお酒を飲んだりすることもあるそうです。冷田地区以外でも、綾渡の盆踊りには毎年練習から参加。巧太さんは、足助祭りの警固隊（田町）にも参加させてもらっているそうです。

また、巧太さんが機織りをやりたいと思っていたところ、足助屋敷で機織りを募集していることを発見し、一ヶ月の半分を足助屋敷で働くようになったそうです。

挑戦したいこと

今後は、畑を充実させたいのと、稲作に挑戦してみたいとのこと。また、これまでも、自分たちが楽しいこと、ワクワクすることやってきたし、これからも新しいことに挑戦して行きますが、それが結果として地域に役立つと良いなという思いを持っているそうです。

皆さんに伝えたいこと

都会には物は何でもあるし便利だったけれども、さほど感謝することなく暮らしていたそうです。でも、田舎に来たら「なんて豊かなんだろう」と、感謝の気持ちが溢れてくる。今、凄く楽しくて幸せで、伝えたいことは「迎え入れていただいて、ありがとうございます。これからもよろしくお願いします」しかないと話してくださいました。



散歩で拾ってきた枝や羽を利用して作った
里枝さんの作品が飾られていました

取材動画公開中！！

市の HP の掲載リンクから、取材動画をご視聴いただけます。ぜひご覧ください！

↓こちらから



取材を通して、岡本さんご夫妻が自然に囲まれた暮らしに感謝し、田舎暮らしをめいっぱい楽しんでいらっしゃる様子が伝わってきました。私も U ターンしてきてから、田舎暮らしを楽しんできたつもりでしたが、まだまだですね。（あすけだより編集委員 高木伸泰）

あすけ[⊗]羅針盤

あすけ[⊗]羅針盤は、足助地域会議委員が足助の魅力や地域の皆さんの元気な活動をお届けします。

令和7年度わくわく事業団体のうち2団体の活動内容を紹介します。

わくわく事業紹介

足助をどりの会（代表：広瀬 友門）

足助をどり（申請回数：1回目）

- ・足助をどりの会は、足助最後の芸子、後藤久子氏より手ほどきを頂き、鳴り物を始め、踊りや歌を通して足助の歴史の再認識と、賑やかだった町を思い起こす事と同時にこれからの人達に向け、足助人として楽しくこの町と一緒に盛り上げてほしいという願いを込めて活動しています。
- ・月に1度、三味線、太鼓、歌の練習を行っており、益々腕を磨いています。



集合写真



町中の歩き踊り



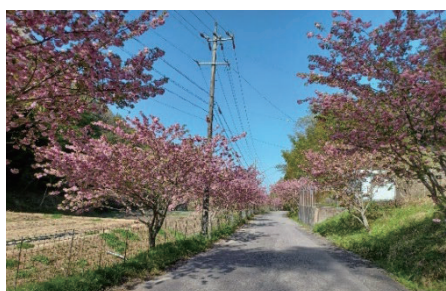
歩き踊りの合流の様子

わくわく事業紹介

新盛里山耕実行委員会（代表：松井 幸雄）

新盛里山交流事業（申請回数：1回目）

- ・里山の自然を通じて、里山と都市に暮らす住民の交流、それに伴う関係人口の維持を目的に豊田市里山くらし体験館「すげの里」を中心に活動をしています。
- ・会員が地域づくりに一緒に取り組むことによる地域連携と交流による楽しさを満喫しています。
- ・交流事業を通じて、里山及び都市に暮らす住民が里山の大切さを学ぶ機会としています。



八重桜を愛でる会の桜の様子



五平餅づくり体験の様子



里山ミニコンサートの様子

令和8年度（2026年度）わくわく事業を募集します

わくわく事業は「地域課題の解決」や「地域の活性化」に取り組んでいる団体の事業を支援する制度です！

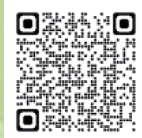
もっと住みやすく、魅力たっぷりの足助を地域の仲間と作ってみませんか？

【募集期間】

令和8年（2026年）1月16日（金）まで

▶補助制度の詳細、申請様式は市ホームページをご確認ください。

足助地区
わくわく事業
ホームページ



【相談・申込み・問合せ先】

豊田市役所足助支所 地域振興担当（日野・加藤）
電話：62-0601



次期地域会議公募委員を募集します

- 応募資格：足助地区在住 18 歳以上（高校生を除く）
- 募集人数：若干名
- 任期：令和8年4月1日から令和10年3月31日
- 報酬：なし（会議出席の交通費相当額は支給）
- その他：詳細は豊田市公式ホームページまたは広報とよた 11月号をご覧ください。

応募方法

- 応募用紙：豊田市公式ホームページまたは足助支所
- 提出方法：持参、郵送、FAX、Eメール
- 提出期限：令和7年11月28日（金）
- 受付時間：午前8時30分～午後5時15分（土・日・祝日・年末年始を除く）
- 提出先・問合せ：豊田市役所 足助支所 地域振興担当（日野・加藤）
電話番号：62-0601



『香嵐溪 100年プロジェクト』

を知っていますか？

【活動紹介その2】キツネノカミソリ伐根作業

キツネノカミソリは8月中旬頃、オレンジ色の美しい花を咲かせるヒガンバナ科の植物です。

近年、飯盛山では、キツネノカミソリの増殖によりカタクリ群生が劣勢となっています。9月15日、100年プロジェクトのメンバーが集まり、キツネノカミソリの伐根作業を行いました。

今回伐根した球根は、足助中学校の3年生が販売活動を行い、売上をカタクリ苗の購入などに充てていきます。

＜球根販売＞ 11月5日（水）
午後1時30分から香嵐溪園地にて
（雨天の場合は、11月26日（水））



茅刈り体験会 参加者募集

茅葺屋根の材料として使われる茅（ススキ）の採取を通じて、草原の保全や資源化、茅葺文化について学びませんか？採取した茅は、三州足助屋敷の茅葺屋根葺き替えに利用します。

日時：①12月20日（土）
②12月21日（日）
ともに午前10時から午後4時

場所：豊田市大多賀町

参加費：500円（保険料）+別途食費

定員：各回20名（中学生以上）

主催：豊田市足助支所

企画：合同会社かやすけ

申込み：右の申込みフォームから

申込み
フォーム





～そうだ！



(社協足助支所)へいこまい

あすけ news



社会福祉協議会足助支所（以下、社協足助支所）では毎月第3金曜日 午前中にまめだサロンを開催しています。8月22日はまめだサロンの夏休みイベントを実施しました♪
当日は『ちんどん豊田倶楽部 絆』さんが賑やかに参加者30名を出迎えてくださり小・中学生や地域の方と体操やゲームを楽しみました。ご協力いただいたみなさまありがとうございました。

当日の様子



地域みなさまに知ってほしい

イベントで中学生が進行してくれたゲームは『点取りルーレット』でした。
社協足助支所では自治区等へ備品ゲームの貸し出しを行っています。
昨年、みなさまからのご寄付の赤い羽根共同募金から新たに備品を購入させていただきました。
貸出については社協足助支所（62-1857）へお気軽にご相談ください

こんにちは！足助包括です！

8/26、親王町集会所にて、認知症サポーター養成講座を開催しました。
10名の方が参加してくださいました。

認知症とは・認知症の症状とは・認知症の予防方法とは・認知症の人とのかかわり方などのお話をさせていただきました。

また、事前に、簡単に認知症をチェックする方法を教えてほしいとの要望があったため、簡単チェックシートで自己チェックをしていただきました。

もし、「認知症かも？」と思ったら、主治医に相談してください。

足助病院
看護・介護職員募集中！
詳しくはこちら



リズム体操、楽しい！
これで認知症予防頑張ろう!!

問い合わせ先：足助地域包括支援センター（足助病院内）0565-62-0683

足助地区 年末年始休業のご案内

通常通り

休業・休館日

	施設名	電話番号	令和7年12月					令和8年1月			
			27 (土)	28 (日)	29 (月)	30 (火)	31 (水)	1 (木)	2 (金)	3 (土)	4 (日)
行政等	豊田市役所	62-0600									
	足助交流館	62-1251									
福祉	足助子育て支援センター	62-1145									
	社会福祉協議会足助支所	62-1857									
	百年草デイサービスセンター	61-1118									
	シルバー人材育成センター	62-2166									
バス	あいま〜る (地域バス)	62-0601									
	おいでんバス	稲武足助線 (株オーフ足助営業所)	土日休日ダイヤ運行								
		旭足助線 (株オーフ足助営業所)									
		さなげ足助線 (豊栄交通(株)本社営業所)									
	名鉄バス	矢並線 (豊田営業所)									
		岡崎足助線 (岡崎営業所)									
体育	足助トレーニングセンター	62-2546									
	足助グラウンド・テニスコート										
	ふれあいセンター萩野	62-3300									
観光	旧鈴木家住宅	62-0878									
	足助中馬館	62-3511									
	旧田口家住宅	-									
	足助城	62-0770	12/25~1/5								
	百年草	62-0100									
	三州足助屋敷	62-1188	12/25~1/2								
	すげの里	69-1622									
ごみ	藤岡プラント	76-2027		PM	臨時受入						
	渡刈クリーンセンター	28-2000			臨時受入						
	グリーン・クリーンふじの丘	75-2101			臨時受入						
	緑のリサイクルセンター	43-2080		PM							

種類	対象地区	2025年12月			2026年1月		
		29日(月)	30日(火)	31日(水)	1日(木)	2日(金)	3日(土)
燃やすごみ	月・木曜日	収集あり			収集なし		
	火・金曜日		収集あり			収集なし	
資源の日	第一木曜日	収集あり			収集なし		
	第一金曜日		収集あり			収集なし	

※ 12 / 29 ~ 1 / 3 は「プラスチック製容器包装」「金属ごみ」「埋めるごみ」の収集はありません。

※ お住まいの対象地区がわからない場合は、お気軽にお問い合わせください。

☆ 問合せ 環境部 循環型社会推進課 電話番号 71-3001

愛知警察署からのお知らせ



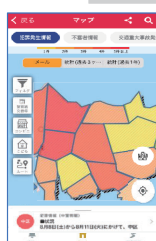
防犯情報まるわかり！

愛知県警察公式アプリ

アイチポリス



主な機能を紹介



※画像はイメージです。

イマココ機能
事前登録した相手に現在地を連絡できます。

防犯ブザー機能
画面をタップすると大音量でブザーが鳴ります。

痴漢撃退機能
周囲に助けを求めたり、痴漢被害に遭っていないか画面を提示して確認できます。

パトネットあいち
警察署から配信された情報をリアルタイムに確認できます。

マップ機能
犯罪、交通重大事故情報等をマップで確認できます。



App Store
からダウンロード



Google Play
で手に入れよう

ダウンロードはこちらから

※本アプリは無料で利用できますが、ダウンロード及び利用時にはデータ通信料がかかります。
※Apple及びAppleのロゴは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
※Apple Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。
※Google Play及びGoogle Play ロゴは、Google LLC の商標です。

愛知県警察



足助の名スポット紹介

袈裟かけの石



天皇家が2つの勢力に分かれて覇権を争った南北朝時代。南朝方の後醍醐天皇の孫にあたる尹良親王は、一時足助に拠点を置いていたという伝承があります。

尹良親王が先勝祈願に訪れたと伝わる今朝平八幡神社（足助町）。そこには尹良親王が袈裟を脱いで掛けたとされる石があります。一説には“今朝平”という地名の由来とされています。

足助には他にも、尹良親王が馬に水を与えていた「馬場井戸（足助町）」、尹良親王の子どものお墓と伝わる「碓宮御陵（平折町）」などがあり、どの遺構も地元の人達が大切に守り続けています。



Google マップ

（あすけだより編集委員 鈴木悠太）

いつもお読みいただきありがとうございます。今後もよりよい支所だよりをお届けするため、ご意見・ご感想・ご要望などいただければ幸いです。以下の連絡先へお気軽にご連絡ください。



人口と世帯数（令和7年9月1日現在）
人口 6,571人 世帯数 2,731世帯
令和7年度合計 出生5人 死亡51人

発行：豊田市役所足助支所 〒444-2424 豊田市足助町宮ノ後26-2
電話：市民生活担当 ☎62-0600 地域振興担当 ☎62-0601
FAX 62-0606 ✉asuke-shisho@city.toyota.aichi.jp